

修理・お取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記 TOTO 窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.47～53)をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。



商品のお問い合わせは

ご質問に自動でお答えします! (24 時間受付)
TOTO (株) ウォシュレット専用チャットへ
チャットボット <https://jp.toto.com/support>



TOTO (株) お客様相談室へ
TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010
受付時間: 9:00 ~ 17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の
TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへ
ホームページ <https://www.tom-net.jp>
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02
受付: 年中無休
受付時間: 8:00 ~ 18:00
訪問修理: 年中無休 (一部地域を除く)
営業時間: 9:00 ~ 17:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへ
TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99
受付時間: 平日 9:00 ~ 18:00 土・日・祝日 9:00 ~ 17:00
(夏期休暇・年末年始を除く)
※インターネットでの部品購入は TOTO パーツショップへ (24 時間受付)
<https://tom-parts.jp.toto.com>



掲載内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

愛情点検		長年ご使用のウォシュレットの点検を!	
	<p>こんな症状は ありませんか?</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水漏れする (配管接続部、ウォシュレット本体) ● ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている ● 異常な音やこげ臭いにおいがする ● 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする ● 電源プラグや電源コードが異常に熱い ● ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い ● その他の異常や故障がある 		<p>ご使用中止</p> <p>このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を開けて、必ず TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにご相談ください。</p> <p>※ 異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。</p>

この印刷用版下データは、重慶牌がいびき多数雇用企業 サンアクト TOTO (株) で作成しました。
「TOTO グループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

こちらからご費用者登録はできません。
(メーカー管理用です。)



TOTO 株式会社

TOTO ホームページ <https://jp.toto.com>

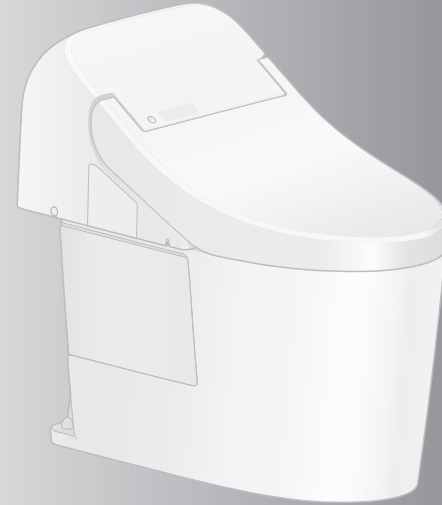
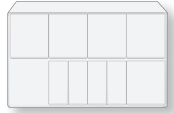
2024.3.26
D07911N

TOTO

取扱説明書 保証書付

パブリック向け
ウォシュレット® 一体形便器

「ウォシュレット」は TOTO 株式会社の登録商標です。



CES(TCF)9251 型

- このたびは、本製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。

ご使用の製品名・品番を
ご確認ください。

製品名・品番を
便ふた裏に記載しています。

製品名
品番





機能		製品名(機種) 品番	ウォシュレット一体形便器 CES(TCF)9251 型	参照ページ
基本機能	洗う	おしり洗浄	●	16
		ビデ洗浄		
	洗いかたを変える	水勢調節		
	温度を変える	温度調節		
せいけつ機能	においをとる	脱臭	●	14
	きれい除菌水でせいけつに保つ	ノズルきれい		
	汚れをつきにくくする	プレミスト		
便利機能	水を流す	オート便器洗浄*1	●	17
		リモコン便器洗浄		—
	便座を温める	暖房便座	●	—
	節電する	オフタイム節電	●	22
管理の手間を削減	水の流れる音を鳴らす	擬音装置「音姫」*2	●	14・16
	室温が約26℃以上になると自動で便座の温度を「切」にする	暖房便座オフモード	●	21・30
お手入れする		便ふた着脱	●	37
		ノズルそうじ	●	38
		抗菌	●	56

*1 立って使用したときはオート便器洗浄しません。
 *2 自動で水の流れる音を鳴らす設定もあります。

せいでキレイに
守るきれいを



自動でせいけつ機能がはたらきます。
 (詳しくはP.14・15)

	座る	立ち上がる
便器内においをとる	脱臭	オートパワー脱臭
便器内の汚れをつきにくくする	プレミスト	
きれい除菌水でノズルをせいけつに		ノズルきれい

はじめに

安全上のご注意4
 使用上のお願い8
 各部のなまえ10
 準備12

使いかた

基本の使いかた14
 ●オート機能のはたらき14
 脱臭 / オート便器洗浄 / ノズルきれい
 プレミスト / 擬音装置「音姫」
 ●リモコンを使う16
 温度調節(便座 / 温水)20
 節電機能22
 いろいろな使いかた26
 ●設定一覧26
 ●オート機能28
 ●その他設定33

お手入れ

お手入れ34
 ●電源プラグ34
 ●ウォシュレット本体35
 ●便器36
 ●本体のすき間37
 ●脱臭フィルター38
 ●ノズル38
 ノズルそうじ
 ●給水フィルター付水抜栓39
 ●給水フィルター(便器)40

必要なとき

こんなときは41
 ●停電で水が流せないとき41
 ●断水で水が流せないとき42
 ●リモコンで操作できないとき42
 ●脱臭が弱くなったとき43
 ●凍結予防をするとき44
 ●長期間使わないとき45
 故障かな?と思ったら47
 アフターサービス54
 重大事故防止のお願い55
 仕様56
 交換部品 / 別売品57
 定期的な点検58
 保証書63

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



注意

傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。



してはいけない
禁止の内容です。

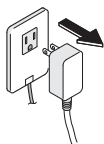


必ず実行していただく
強制の内容です。

警告

故障したままで
使いつづけない！

■故障したときは、
電源プラグを抜き、
止水栓を閉める



※付属の開閉工具をご使用ください。

- 故障とは
配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、
発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、
便器の詰まりなど
- 故障したまま使いつづけると
火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原
因になります。

■設置するときは…



- 車輦や船舶などの移動体に設置しない
(火災、感電、ショート、故障や、便座、
便ふた、ウォシュレット本体などがは
ずれて落下することによるけがの原因)

■お使いのときは…



- 飲用可能な水以外は使わない
(故障や皮膚の炎症などの原因)

■お使いのときや

お手入れ、点検のときは…



- ウォシュレット本体や電源プラグ
に、水やお湯、洗剤をかけない
(火災や感電、発熱、ショート、製品
の割れによるけがや室内浸水の原因)

■お手入れや点検のときは…



- 逆流防止装置は、定期点検する
(水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因)
⇒アフターサービス「定期点検のおすす
め」(P.54)

感電、やけど、
けがを防ぐために

■お使いのときは…



- 子供(幼児)や補助を必要とするかた
は、周囲のかたが付き添う
- 子供(幼児)がトイレで遊ばないよう
にする

火災、感電、
発熱、ショート
を防ぐために

■電源コード、電源プラグなどは…



- ぬれた手で抜き差ししない
- 雷が発生しているときは、触れない
- 破損するようなことをしない
・引っ張る、ねじる、無理に曲げる、
傷をつける、加工する、
加熱する、重いものを
載せる、束ねる、挟み
込む、など



- ガタついているコンセントは使わない
- コンセントや配線器具の
定格を超えて使わない
・たこ足配線など



- 指定の電源(交流 100V)以外で
使わない
- 給水ホースと電源プラグ・コンセ
ントを接触させない
(結露などによる、火災や感電の原因)



- 電源プラグの刃などについたほこ
りは、定期的に取り除く
・プラグを抜き、かわい
いた布でふいてください。



- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ
本体を持つ
・コードを引っ張ると、
プラグやコードが傷み
ます。



- コンセントに差し込
む際、電源プラグに
アース線を挟み込ま
ないようにする
(ショートの原因)



■設置するときは…



- 浴室など、湿気が多い場所に設置し
ない



- アース(D種接地)工事は、必ずする
(故障・漏電時の感電の原因)
・工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、
お手入れ、点検のときは…



- たばこなど、火気類を近づけない
- 分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…



- 必ず電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)

身体への影響を
防ぐために

■お使いのときは…



- 便座に長時間座らない
(低温やけどの原因)
・低温やけどを防ぐために、次のよう
なかたが使うときは、周囲のかたが、
便座の温度を「切」にしてください。
[自分で温度調節できないかた]
お子様、お年寄りなど、病気のかた、
身体の不自由なかた
[眠り込むおそれのあるかた]
かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深
酒、疲労の激しいかたなど



- 化学療法を受けているかた、免疫
不全症のかたなど、極度に免疫力
が低下して医師の治療を受けてい
るかたは、ご使用に際し医師に相
談する
・身体への著しい障がいまねくおそ
れがあります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意

水漏れや室内浸水を防ぐために

■水漏れが発生したときは…

- 止水栓を閉める

■お使いのときは…

- 給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない
- 汚物・トイレ紙以外のもので、大量のトイレ紙を流さない
- 結露防止カバーは取りはずさない (結露水が床をぬらすおそれ)
- 便器が詰まったときは、水を流さない
- タンクが満水になる前に水を流さない (便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良になる原因)
- 使ったあとは、必ず水を流す (便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良になる原因)
- 便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる (オート便器洗浄がはたらくと、汚水があふれるによる室内浸水の原因)
 - ・ 市販の詰まり除去用の器具 (商品名：ラバーカップなど) を使ってください。
- 便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る (結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
 - ・ トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…

- 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずさない (水が噴き出す原因)
- 給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずした場合は、確実に締める

■外気温が0°C以下になるときは…

- 凍結による破損の予防をする (ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因)
 - ・ 暖房するなどしてトイレを暖めてください。

けがを防ぐために

■お使いのときは…

- 破損部はさわらない
- ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない (ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)

次のことにもご注意ください

■お使いのときは…

- 強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない (割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因)
- 便器の中に熱湯を注がない (便器が破損して、けがや室内浸水の原因)
- 便器のたまり水 (封水) を切らさない (下水ガスや塩素ガス、硫化水素などによる設備・機器の腐食の原因)

■お手入れのときは…

- プラスチック部分 (ウォシュレット本体など) や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
 - ・ トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない (故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因)

■長期間使わないときは…

- 止水栓や元栓を開けて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く (火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因)
 - ・ 再使用時は、一度通水してから使ってください。

■床や壁の汚損を防ぐために

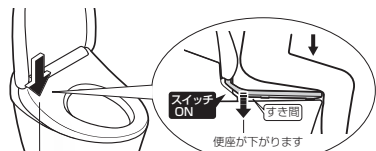
- 床に落ちた小便などは、よくしぼったぞうきんでふき取る

使用上のお願い

■誤作動などを防ぐために

<着座スイッチについて>

- 便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。(着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。)



着座スイッチ (内蔵)

- 便座に深く腰かけてください。
 - ・便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。



お知らせ

- 体重の軽いお子様が使用される場合は、着座スイッチが入りにくい場合があります。
- 便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

■正しくお使いいただくためのご注意

- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。また、局部内は洗わないでください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

■傷つきや破損を防ぐために

- ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく



- 便ふたに寄りかからない



■誤作動や故障を防ぐために

- 落雷の可能性があるときは、電源プラグを抜いておく
- 便座・便ふたカバーは取り付けできません。(着座スイッチが正常に検知しない、また便座・便ふたが正常に開閉しない原因)
- トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。(安全装置が誤作動する原因)
- ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない(故障や変色の原因)
- リモコンの操作面に強い力を加えない
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。
- 便ふたをはずしたまま使用しない
 - ・便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スプレーが必要です。ご購入は TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへご連絡ください。(裏表紙)
- 直射日光を当てない(変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良、温度変化によるウォシュレットの誤作動の原因)
- ラジオなどは、ウォシュレットから離して使う(ラジオに雑音が入る原因)
- 幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす(取り付けたままだと、一部の機能が使えない原因)
- 便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さえない(着座スイッチが入り、リモコンのボタンに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因)



■機器認定

- 本機内蔵の無線装置は、電波法に基づく無線設備として認証を受けています。証明表示は無線設備上に表示されています。(証明表示の内容を確認したい場合は、TOTO (株) お客様相談室 (裏表紙参照) へお問い合わせください。)
- ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・本機内蔵の無線装置を分解/改造する
 - ・本機内蔵の無線装置に貼られている証明ラベルをはがす

■リモコンについて

- この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) ならびにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。
 - ①この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 - ②万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したうえで、TOTO (株) お客様相談室 (裏表紙参照) にご連絡いただき、混信回避のための処置など (例えばパーティションの設置など) についてご相談ください。
 - ③その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、TOTO (株) お客様相談室 (裏表紙参照) へお問い合わせください。

《電波を使う機器から離す》

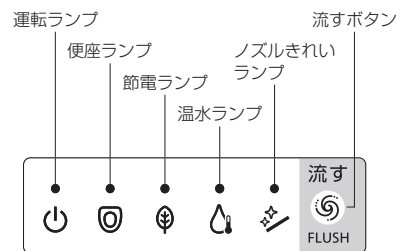
- 電波の干渉による悪影響を予防するため、次の機器からはできるだけ離してください。
 - ・電子レンジ
 - ・無線 LAN 機器
 - ・Bluetooth 対応機器
 - ・その他 2.4GHz の電波を使用する機器 (デジタルコードレス電話機、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)

水まわり用車いすをご使用の方へ
設定の変更が必要です。
⇒ お問い合わせは TOTO (株) お客様相談室へ

各部のなまえ

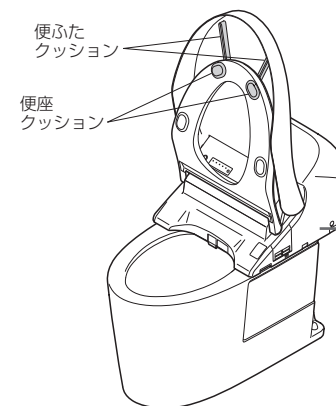
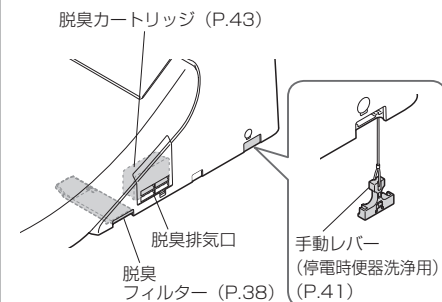


ウォシュレット本体表示部

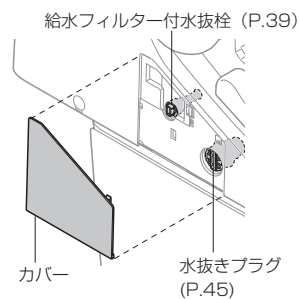


<図はランプがすべて点灯しているとき>

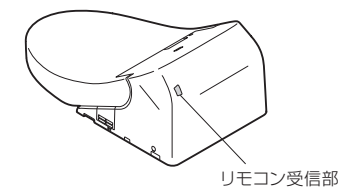
ウォシュレット本体右側面



ウォシュレット本体左側面



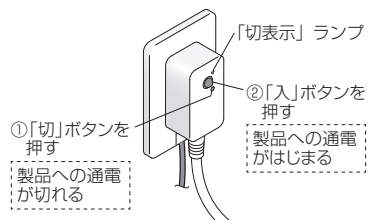
ウォシュレット本体右後方部



1. 電源を入れる

1 電源プラグを差し込む
(ノズルがいったん出て戻る)

2 電源プラグの作動確認をする※1



「切表示」ランプが、
①で点灯、②で消灯すれば正常です。

3 「運転」ランプの点灯を確認する



※1 電源プラグには、製品内部で漏電が起きたときに、製品への通電を切る「漏電保護機能」がついています。正しく作動するか確認してください。

2. 止水栓を開ける

1 止水栓を全開にする
止水栓を矢印の方向に回してください。



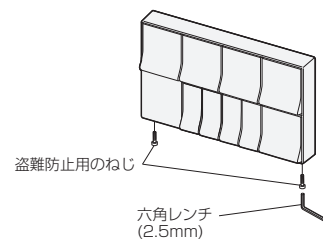
※付属の開閉工具をご使用ください。

リモコン盗難防止について

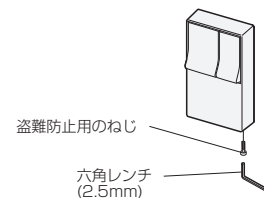
盗難防止用のねじで固定しておく、
リモコンの盗難防止になります。

リモコンを取りはずす場合は、盗難防止用のねじを取りはずしてください。

＜ウォシュレットリモコン＞



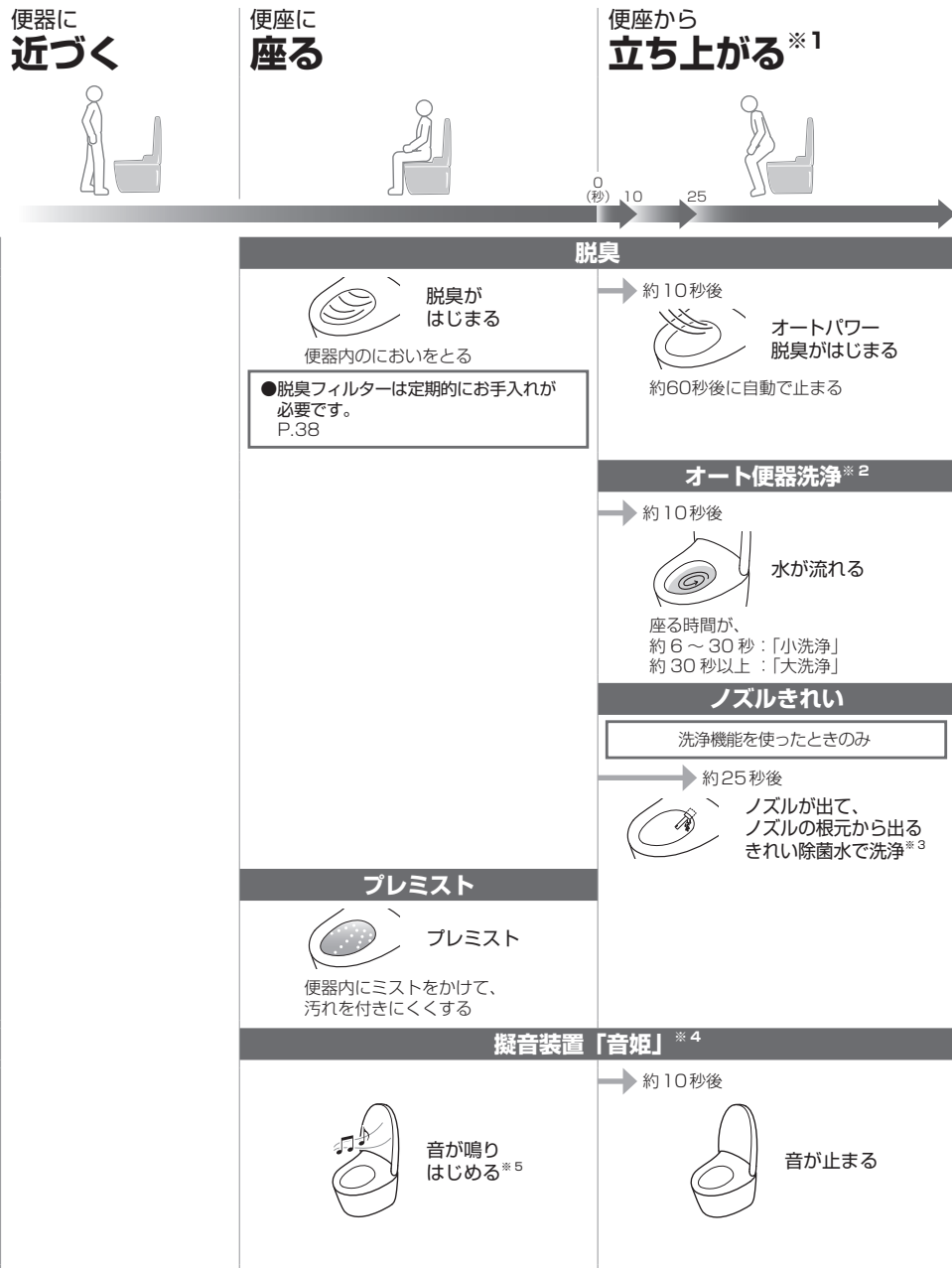
＜便器洗浄リモコン＞



基本の使いかた

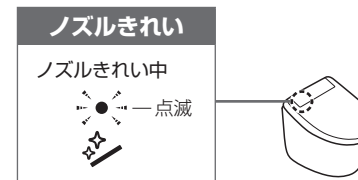
オート機能のはたらき

ふだんは自動できれい除菌水を使ってきれいにします。



左記は初期設定での動きです。(擬音装置「音姫」を除く)

●設定を変えてご使用いただくこともできます。→「いろいろな使いかた」(P.26～P.33)



きれい除菌水とは

水(水道水および飲用可能な井戸水(地下水))に含まれる塩化物イオンを電気分解して作られる除菌成分(次亜塩素酸)を含む水です。

時間がたつともとの水に戻るので、環境にやさしいのが特長です。

- ・「きれい除菌水」は汚れを抑制するもので、おそうじが不要になるものではありません。
- ・使用・環境条件(水質や対象物の材質・形状など)によっては、効果が異なります。

リモコンのボタンを押してきれい除菌水を使うこともできます。

■ノズル



(ノズルを洗浄したあと、ノズル付近から水が出ます。)

●ノズルを出してお手入れをしたいとき⇒「ノズルそうじ」(P.38)

※1 毎回清潔にご使用いただくために、便座から立ち上がると、ノズル内の残水を抜きます。

※2 立って使用したときはオート便器洗浄しません。

※3 洗浄機能(おしり・ビデなど)を使用しない時間が約8時間になると、自動でノズル洗浄します。(ノズル付近から水が出ます。)

※4 自動で水の流れる音を「鳴らす」に設定したときの動きです。
・自動で水の流れる音を鳴らす設定にするときは
→擬音装置「音姫」の入/切(P.32)

※5 音が鳴っている間に「音」ボタンを押すと、音が止まります。

基本の使いかた

リモコンを使う


リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると、電子音が鳴ります。

洗う
止める

おしり洗浄

ビデ洗浄

止



■擬音装置「音姫」
水の流れる音がして使用中の音を消す

- 便座に座って押した場合：便座から立ち上がって約10秒後に止まります。
- 便座に座らず押した場合：約25秒後に止まります。音が鳴っている間に便座に座ると、便座から立ち上がって約10秒後に止まります。
- 音が鳴っている間でも、もう一度押すと止まります。

■ノズルきれいボタン (P.15)
きれい除菌水でノズルを洗浄する

- 洗浄機能 (おしり・ビデなど) を使用したときに、自動でノズルを洗浄することもできます。(P.14)

■音量調節ボタン
お好みの音量に調節

●「おしり」「ビデ」使用中にボタンを押すと使える機能です。

■水勢調節
水勢を5段階で調節

- 便座から立ち上がると標準位置(3段階目)に戻ります。

お知らせ

- 便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

●ボタンは「抗菌」です。

リモコンで便器洗浄をするとき

流す

大洗浄

- 大用時(トイレットペーパーはシングル5mまで)やトイレットペーパー(シングル10mまで)を流すとき

小洗浄

- 小用時やトイレットペーパー(シングル3mまで)を流すとき

便器洗浄リモコン



使いかた

リモコンについて



- ボタンを押すことで発電する、電池不要のエコリモコンです。ボタンは「カチッ」と音がするまで押してください。

おしり洗浄・ビデ洗浄について

- おしり洗浄は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- ビデ洗浄は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- おしり・ビデとも洗浄時間は約10秒～20秒を目安にご使用ください。

知っておいていただきたいこと

- ノズルの付近からときどき水が出ますが、これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。
- 温水タンクは貯湯式ですので、連続して使用するとお湯の温度が低くなる場合があります。

基本の使いかた

リモコンで設定できる内容の一覧です。

●詳細説明は参照ページをご覧ください。



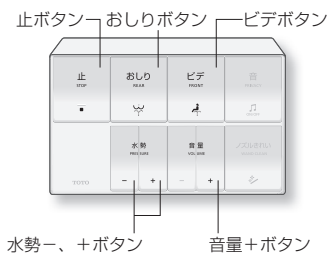
機能		設定の種類
基本機能	便座温度	「高温」 「中温」 「低温」 「切」
	温水温度	「高温」 「中温」 「低温」 「切」
せいけつ機能	ノズルきれい	「入」 「切」
	脱臭	「入」 「切」
	オートパワー脱臭	「入」 「切」
	プレミスト	「入」 「切」
管理の手間を削減	暖房便座オフモード	「入」 「切」
お手入れをする	ノズルそうじ	「入/切」
便利機能	オフタイム節電	「入」 「切」
	一定時間節電したいとき	「入」 「切」
	凍結防止	「入」 「切」
	電子音	「入」 「切」
	オート洗浄	「入」 「切」
	水が流れるまで	「5秒」 「10秒」 「15秒」
	設備保護洗浄	「入」 「切」
	擬音装置「音姫」	「入」 「切」
	音の種類	「水の流れる音」 「水の流れる音+鳥のさえずり」 「フラッシュバルブタイプの水の流れる音」

設定方法				
手順				参照ページ
1	2	3	4	
		ビデ	音量 + 水勢 +	P.20
	おしり	音量 +	音量 + 水勢 + おしり	P.21
		おしり	水勢 - 音量 +	P.30
止 5回	水勢 +	ビデ	音量 - 音量 +	P.31
		水勢 -	おしり ビデ	P.30
		ビデ	音量 + おしり ビデ	P.30
	おしり	音量 -	ビデ	P.38
	ビデ	おしり	ビデ 水勢 -	P.24
		水勢 -	水勢 + 音量 -	P.25
	水勢 +	おしり	音量 - おしり	P.33
			ビデ	音量 - おしり ビデ
	水勢 -	おしり	ビデ 水勢 -	P.29
			音量 - 音量 +	P.29
	音量 -	水勢 -	おしり ビデ	P.33
音 5回	音量 +	音量 -	音量 + 音	P.32
	音量 -	音量 + 音	音量 - 音量 -	

温度調節

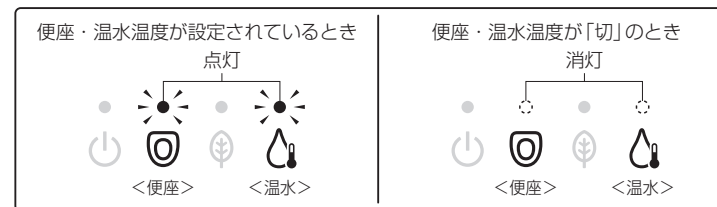
便座 / 温水

高温・中温・低温の3段階と、「切」の設定ができます。



管理の手間を削減できます

- 室内が約 26℃以上になると、自動で便座の温度を「切」にする
- 暖房便座オフモード (P.30)
- リモコンひとつで複数のウォシュレットの温度設定などをする
- ウォシュレット管理清掃用リモコン (別売品) (P.57)



使いかた

便座温度

温度を調節する

「切」にしたいとき

1 止 5回押す

「ビッ」という電子音が鳴り、<設定モード*1>に入ります。
<設定モード>中は 20 秒以内に次のボタンを押してください。

2 おしり 押す

3 ビデ 押す

4 設定したい温度段階を選んでボタンを押す



<設定完了>

3 音量 + 押す

4 ビデ 押す



<設定完了>

温水温度

温度を調節する

「切」にしたいとき

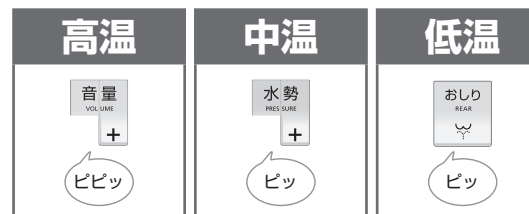
1 止 5回押す

「ビッ」という電子音が鳴り、<設定モード*1>に入ります。
<設定モード>中は 20 秒以内に次のボタンを押してください。

2 おしり 押す

3 水勢 - 押す

4 設定したい温度段階を選んでボタンを押す



<設定完了>

3 音量 + 押す

4 おしり 押す



<設定完了>

*1 約 20 秒以内に次のボタンを押さないと、<設定モード>が解除されます。設定完了できなかった場合は、手順 1 からやり直してください。設定を途中でやめるときは、「止」ボタンを押してください。

●温度調節しても、便座や温水が温かくなるとき→節電が「入」になっていませんか? (P.22、P.23)

便座と温水の温度を切って節電します。

ウォシュレットに自動で節電してもらいたい

オフタイム節電

トイレを使い始めて8日目から、夜間などトイレを使用しないと判断した時間帯に、自動で便座と温水のヒーターを切ります。

1～7日目

トイレの使用有無を記憶します。

- 便座と温水のヒーターは、いつも「設定温度^{*1}」です。

8日目以降 <オフタイム節電中>

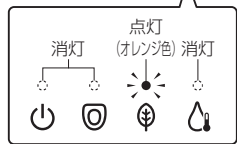
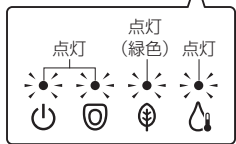
トイレを使用しない時間帯に節電します。(例：21時→8時)

- 便座と温水のヒーターを「切」にします。^{*2}
- トイレを使用する時間帯(例の8時→21時)は、便座と温水のヒーターが「設定温度^{*1}」です。
 ・ただし、休日などで7時間以上使わないと、便座と温水のヒーターを「切」にして節電します。^{*2}

例：あるオフィスの場合
(8時～21時まで勤務したとき)

トイレの使用
○あり —なし
便座ヒーター・温水ヒーター
□設定温度^{*1} ■切

	夜			日中																夜		
	0	1	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
1日目	月	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	木	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	金	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7日目	日	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8日目	月	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	木	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	金	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



●8日目以降も、トイレの使用有無を記憶して節電の時間帯を更新します。

決めた時間帯だけ節電したい

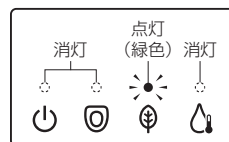
一定時間節電したいとき

一度設定すると、毎日その時刻から約9時間、自動で便座と温水のヒーターを切ります。

毎日決まった時間にはたらかまず

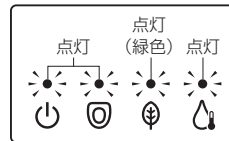
節電を「入」にした時間になると

約9時間、便座と温水のヒーターを「切」にします。^{*2}



節電の時間帯でないときは

便座と温水のヒーターは、「設定温度^{*1}」です。



ウォシュレット本体表示部

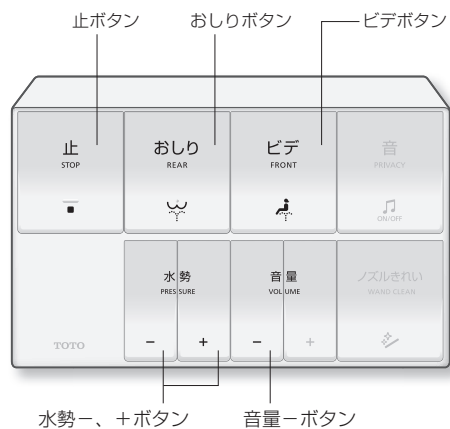


※1 P.20～P.21で設定した温度です。
 ※2 便座と温水のヒーターが「切」のときでも、便座に座ると一時的に温くなります。(便座は約15分間、温水は約10分間で設定温度になります。)

節電の設定は P.24・25

節電機能

設定のしかた



節電を設定すると「節電」ランプが点灯（緑色）します。



節電を設定すると「節電」ランプが点灯（緑色）します。

使いかた

オフタイム節電

節電を設定する

「切」にしたいとき

1 止 5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード^{※1}>に入ります。
<設定モード>中は 20 秒以内に次のボタンを押してください。

2 ビデ 押す

3 おしり 押す

4 ビデ 押す



<設定完了>

4 水勢 - 押す



<設定完了>

※1 約 20 秒以内に次のボタンを押さないと、<設定モード>が解除されます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。設定を途中でやめるときは、「止」ボタンを押してください。

一定時間節電したいとき

節電を設定する

「切」にしたいとき

設定したい時刻になったら

1 止 5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード^{※1}>に入ります。
<設定モード>中は 20 秒以内に次のボタンを押してください。

2 ビデ 押す

3 水勢 - 押す

4 水勢 + 押す



<設定完了>

4 音量 - 押す



<設定完了>

いろいろな使いかた

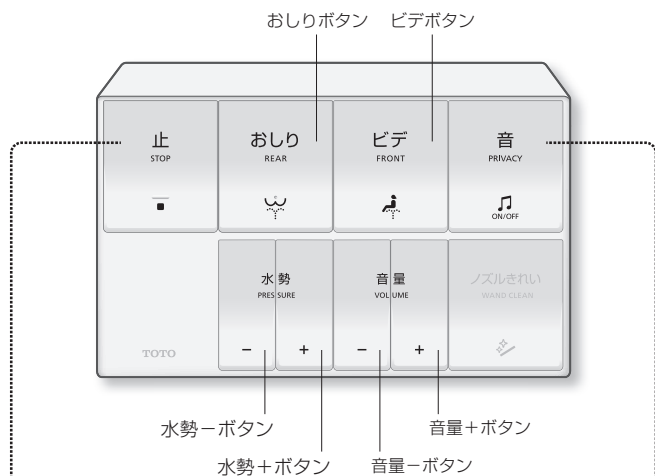
設定一覧

設定の種類		変更できる設定 ・太字は「はじめの設定」	設定の内容	参照ページ	
管理の手間を削減	温度調節	暖房便座オフモード	入/切	<ul style="list-style-type: none"> 室温が約 26℃以上になると、自動で便座の温度を「切」にする / しない 	P.30
	オート便器洗浄	オート洗浄	入/切	<ul style="list-style-type: none"> 自動で便器洗浄する / しない 	P.29
水が流れるまで		5 秒 / 10 秒 / 15 秒	<ul style="list-style-type: none"> 自動で洗浄するまでの時間を変える 		
オート機能	せいけつ	ノズルきれい	入/切	<ul style="list-style-type: none"> 自動でノズルを洗浄する / しない 	P.30
		プレミスト	入/切	<ul style="list-style-type: none"> 自動で便器内にミストをかける / かけない 	
		脱臭	入/切	<ul style="list-style-type: none"> 便座に座ってからの脱臭を自動でする / しない 	P.31
		オートパワー脱臭	入/切	<ul style="list-style-type: none"> 立ち上がってからパワー脱臭を自動でする / しない 	
水の流れる音	擬音装置「音姫」	入/切	<ul style="list-style-type: none"> 自動で水の流れる音を鳴らす / 鳴らさない 	P.32	
	音の種類	水の流れる音 / 水の流れる音+鳥のさえずり / フラッシュバルブタイプの水の流れる音	<ul style="list-style-type: none"> 音の種類を変える 		
その他設定	凍結防止	入/切	<ul style="list-style-type: none"> 自動で水を流して凍結防止する / しない (凍結防止→ P.44) 	P.33	
	電子音	入/切	<ul style="list-style-type: none"> 電子音を鳴らす / 鳴らさない 		
	設備保護洗浄	入/切	<ul style="list-style-type: none"> 24 時間以上便器洗浄されなかったときに、配管を保護するため自動で便器洗浄をする / しない 		

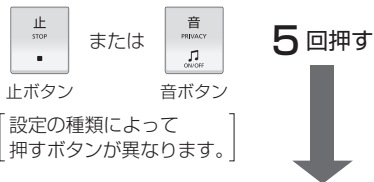
いろいろな使いかた オート機能

まず確認!

設定に使うボタン



設定モードに入ると設定可能です



「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。

- ・約20秒以内に次のボタンを押さないと、<設定モード>が解除されます。設定完了できなかった場合は、はじめからやり直してください。
- ・設定を途中でやめるときは、「止」ボタンを押してください。



ボタンは「カチッ」と音がするまで押してください。

オート便器洗浄

自動で便器洗浄する/しない

オート洗浄

自動で洗浄するまでの時間を変える

水が流れるまで

1 止 5回押す

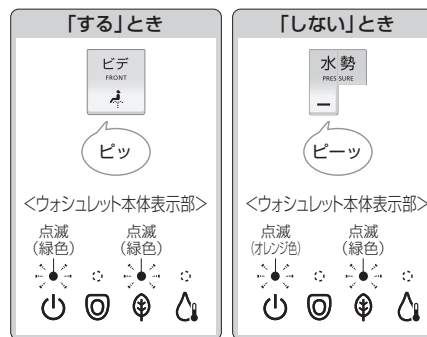
「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。

2 水勢 押す

3 おしり 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す

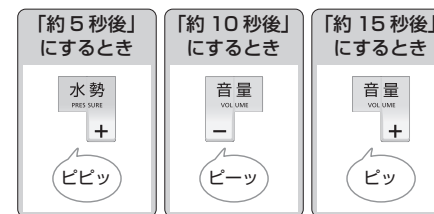
自動で便器洗浄を



<設定完了>

4 設定したい項目を選んでボタンを押す

自動で洗浄するまでの時間を



<設定完了>

使いかた

いろいろな使いかた オート機能

温度調節	せいけつ													
<p>室温が約 26℃以上になると、自動で便座の温度を「切」にする / しない</p> <p>暖房便座オフモード</p>	<p>自動でノズルを洗浄する / しない</p> <p>ノズルきれい※1</p>	<p>自動で便器内にミストをかける / かけない</p> <p>プレミスト</p>												
<p>1 5回押す</p> <p>「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。</p>														
<p>2 押す</p>	<p>2 押す</p>													
<p>3 押す</p>	<p>3 押す</p>													
<p>4 設定したい項目を選んでボタンを押す</p> <p>室温が約 26℃以上になると、自動で便座の温度を「切」に</p>	<p>4 設定したい項目を選んでボタンを押す</p> <p>自動でノズルを洗浄</p>	<p>4 設定したい項目を選んでボタンを押す</p> <p>自動で便器内にミストを</p>												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">「する」とき</th> <th style="width: 50%;">「しない」とき</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	「する」とき	「しない」とき			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">「する」とき</th> <th style="width: 50%;">「しない」とき</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	「する」とき	「しない」とき			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">「かける」とき</th> <th style="width: 50%;">「かけない」とき</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	「かける」とき	「かけない」とき		
「する」とき	「しない」とき													
「する」とき	「しない」とき													
「かける」とき	「かけない」とき													
<設定完了>														

※1 ノズルきれいを「しない」に設定すると、ノズルきれいランプが消灯します。

せいけつ									
<p>便座に座ってからの脱臭を自動でする / しない</p> <p>脱臭</p>	<p>立ち上がってからパワー脱臭を自動でする / しない</p> <p>オートパワー脱臭</p>								
<p>1 5回押す</p> <p>「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。</p>									
<p>2 押す</p>									
<p>3 押す</p>	<p>3 押す</p>								
<p>4 設定したい項目を選んでボタンを押す</p> <p>便座に座ってからの脱臭を自動で</p>	<p>4 設定したい項目を選んでボタンを押す</p> <p>立ち上がってからパワー脱臭を自動で</p>								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">「する」とき</th> <th style="width: 50%;">「しない」とき</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	「する」とき	「しない」とき			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">「する」とき</th> <th style="width: 50%;">「しない」とき</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	「する」とき	「しない」とき		
「する」とき	「しない」とき								
「する」とき	「しない」とき								
<設定完了>									

いろいろな使いかた

オート機能

水の流れる音

自動で水の流れる音を
鳴らす / 鳴らさない

擬音装置「音姫」

音の種類を変える
音の種類

1



5回押す

押ししている途中で、電子音や水の流れる音が鳴りますが、5回続けて押してください。5回目に「ピッ」という電子音が鳴り、水の流れる音が止まると<設定モード>に入ります。

2



押す

2



押す

3



押す

3

設定したい項目を選んでボタンを押す

音の種類を

「水の流れる音」
にするとき



「水の流れる音+鳥の
さえずり」にするとき



「フラッシュバルブタイプの
水の流れる音」にするとき



4

設定したい項目を
選んで
ボタンを押す

自動で水の流れる音を

「鳴らす」とき



「鳴らさない」とき



4

設定したい項目を選んでボタンを押す

音の種類を

「水の流れる音」
にするとき



「水の流れる音+鳥の
さえずり」にするとき



「フラッシュバルブタイプの
水の流れる音」にするとき



<設定完了>

<設定完了>

その他設定

その他設定

便器とウォシュレットの水を
一定の間隔で自動で流す

凍結防止

電子音を
鳴らす / 鳴らさない

電子音※1

24時間以上便器洗浄されなかったときに、
配管を保護するため自動で便器洗浄を
する / しない

設備保護洗浄

1



5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。

2



押す

2



押す

3



押す

3



押す

4

設定したい項目を
選んで
ボタンを押す

便器とウォシュレットの水を
一定の間隔で自動で流す設定を

「する」とき



「しない」とき



4

設定したい項目を
選んで
ボタンを押す

電子音を

「鳴らす」とき



「鳴らさない」とき



4

設定したい項目を
選んで
ボタンを押す

配管を保護するため自動で
便器洗浄を

「する」とき



「しない」とき



<設定完了>

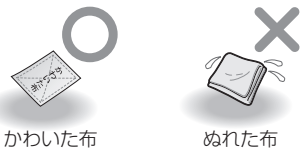
<設定完了>

<設定完了>

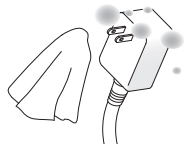
※1 各設定を変更するときは、電子音を「鳴らす」に設定しておいてください。

使
い
か
た

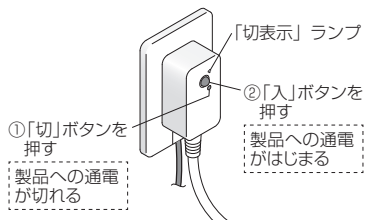
電源プラグ (目安: 月に1回)



1 電源プラグを抜き、
かわいた布でふく



2 電源プラグを差し込み、
作動確認をする
(電源プラグについて→P.12※1)



「切表示」ランプが、
①で点灯、②で消灯すれば正常です。

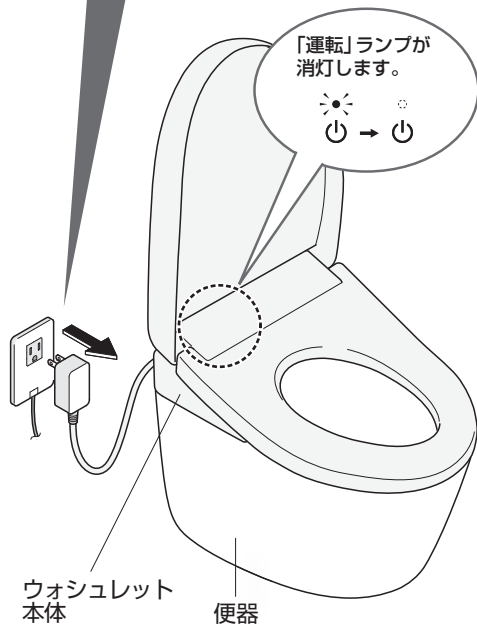
警告

- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
 - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
 - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。

警告

- お手入れや点検のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)

お手入れの際は
安全のため
電源プラグを
抜いてください。※1※2



ウォシュレット
本体 便器

プラスチック部品には、
かわいた布やトイレト
ーパーを使わないでく
ださい。(傷つきの原因)



※1 「ノズルそうじ」使用時は除く
※2 電源プラグをコンセントから抜くと節電の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。(P.24)

ウォシュレット本体



- トイレトーパー
- かわいた布
- ナイロンたわし
(傷つきの原因)

1 電源プラグを抜き、
水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく

■汚れがひどいときは

- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする



- シンナー
- ベンジン
- クレンザー

2 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。(プラスチックを傷めたり、故障の原因)
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。
(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
- ノズルカバーは、無理な力で押ししたり引っ張ったりしないでください。
(破損や故障の原因)
- 便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。
(汚れ付着などによる変色の原因)

お手入れ

便器

便器



- ・掃除用スポンジ・ブラシ
- ・トイレ用中性洗剤

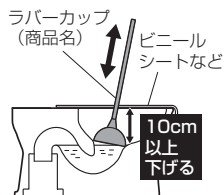


- ・業務用の強酸性 / 強アルカリ性洗剤
- ・研磨剤入りの洗剤
- ・フッ素系洗剤 (フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む)
- ・金属ブラシ
- ・研磨剤入りのナイロンたわし
- ・撥水性洗剤

1 電源プラグを抜き、掃除用スポンジ・ブラシなどでお手入れする

■便器が詰まったときは

- ・市販の詰まり除去用の器具 (商品名: ラバーカップ など) を使う
- ・水位が便器の上面近くまである場合は、手動ポンプなどを使用し、便器上面より 10cm 以上下げる (ラバーカップなど使用時にタンクの排水弁が開き、汚水があふれて室内浸水の原因)



使用器具



■床が汚れたときは

- ・よくしぼったぞうきんでふき取る (床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
- ・立って小用したときの跳ね返りは座ってすることで軽減できます。

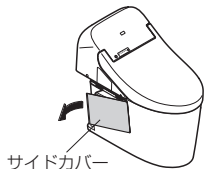
2 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

サイドカバー

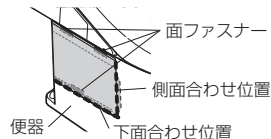
<取りはずしかた>

- ・サイドカバー後方を持ち、手前に引いて取りはずす
- ※左右 2 カ所



<取り付けかた>

- ・サイドカバー下面と側面を便器に接するようにあわせ、すき間が目立たないように取り付ける



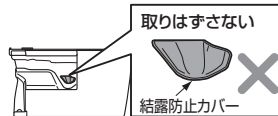
面ファスナー部(3カ所)をしっかりと押さえて、サイドカバーがはずれないことを確認してください。

結露防止カバー

⚠注意

- 結露防止カバーは取りはずさない
- 結露水で床をぬらすおそれがあります。

- ・結露防止カバーは取りはずしてできません。取りはずしてしまうと再度取り付けることができなくなります。
- ・結露防止カバーのお手入れをするときは、やわらかい布でふき取ってください。



お願い

- ウォシュレット本体や、ウォシュレット本体と便器のすき間に、水がかからないよう気をつけてください。(室内浸水の原因)
- 撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤・芳香洗剤などは使用しないでください。陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

本体のすき間 (ウォシュレット本体と便ふた)

ウォシュレット本体と便ふたのすき間

便ふたを取りはずして、すみずみまでお手入れができます。

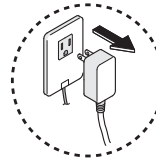


水でぬらしたやわらかい布
トイレットペーパーなど (傷つきの原因)

1 電源プラグを抜き、便ふたを取りはずす

便ふたを少し手前に傾ける

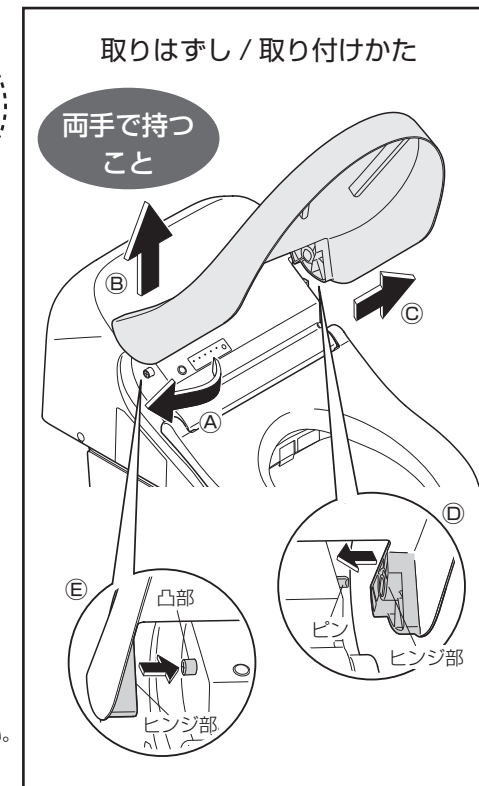
- ①: 左側を外側に広げ
- ②: ヒンジ部を凸部からはずし引き上げる
- ③: 右側をはずす



2 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

3 便ふたを取り付ける

- ④: 右側のピンとヒンジ部を合わせる
- 便ふたを少し手前に傾ける
- ⑤: 左側を広げながら、
- ⑥: ヒンジ部を凸部に合わせ取り付ける
- ※指をはさまないように注意してください。



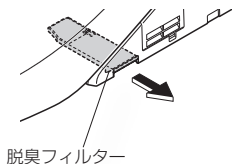
4 電源プラグを差し込み、便ふたを開閉して取り付けを確認する

- ・「運転」ランプが点灯する

脱臭フィルター

1 電源プラグを抜き、脱臭フィルターを取りはずす

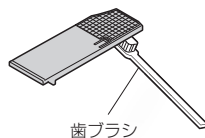
- つまみを持って、外側に引き出す
- 無理に引っ張らない (破損や故障の原因)



脱臭フィルター

2 歯ブラシなどで掃除をする

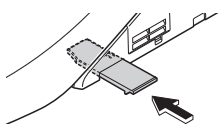
- 水洗い時は、取り付け前に水気を取る
- 汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入はP.57)



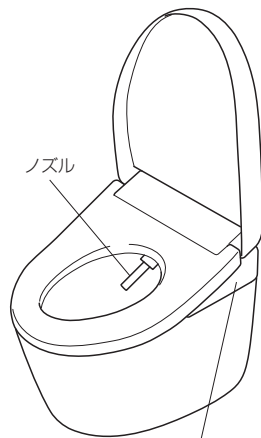
歯ブラシ

3 脱臭フィルターを取り付け、電源プラグを差し込む

- 「運転」ランプが点灯する



「カチッ」と音がするまで確実に押し込む



ノズル

脱臭フィルター

ノズル

〈汚れが気になるとき (ノズルそうじ)〉

1 ノズルを出す

(1) 止 5回押す

- 「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入る
- <設定モード>中は、約20秒以内に次のボタンを押す

(2) ①②③の順に押す



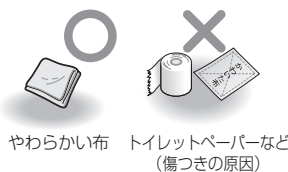
- ノズルが出て掃除のための水が出る
- 約5分後に自動で戻る

2 やわらかい布で水ぶきする

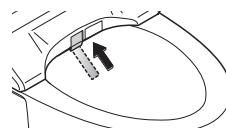
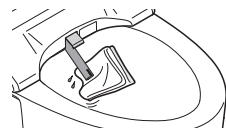
- ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしない (破損や故障の原因)

3 止 押す

- ノズルが戻る



やわらかい布 トイレtpペーパーなど (傷つきの原因)



給水フィルター付 水抜栓

〈水勢が弱くなったと思ったとき〉

1 止水栓または元栓を閉める

- 給水が止まる



止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない (水が噴き出す原因)



開閉工具 または ①ドライバー

2 ノズルを出す (給水管の圧抜き)

(1) 止 5回押す

- 「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入る
- <設定モード>中は、約20秒以内に次のボタンを押す

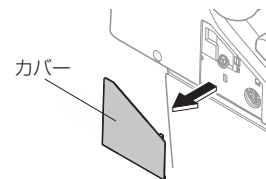
(2) ①②③の順に押す



- ノズルが伸出する

(3) 止 押す

- ノズルが戻る



カバー

3 電源プラグを抜く

4 カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす

- 給水フィルター付水抜栓を①ドライバーでゆるめた後、引っ張る

5 歯ブラシなどで掃除をする

- 給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
- 汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入はP.57)

6 給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、①ドライバーで確実に締める

7 電源プラグを差し込む

- 「運転」ランプが点灯する

8 止水栓または元栓を開ける



開閉工具 または ①ドライバー

給水フィルター（便器）

〈水勢が弱くなったと思ったとき〉

1 止水栓または元栓を閉める

注意

止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターを取りはずさない
(水が噴き出す原因)



2 ノズルを出す（給水管の圧抜き）

(1) 止 5回押す

- ・「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入る
- ・<設定モード>中は、約20秒以内に次のボタンを押す

(2) ①②③の順に押す



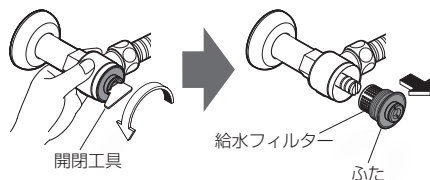
・ノズルが伸出する

(3) 止 押す

・ノズルが戻る

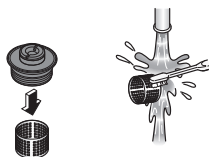
3 電源プラグを抜き、給水フィルターのふたを開けて、給水フィルターを取り出す

- ・開閉工具(付属)を使用する



4 給水フィルターをふたから取りはずし、歯ブラシなどで掃除する

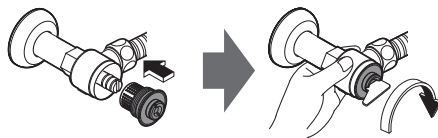
- ・洗剤は使わない
- ・給水フィルターに無理な力を加えない（変形の原因）
- ・汚れ、目詰まりがひどい場合は交換をおすすめします。（購入は P.57）



5 給水フィルターのふたに取り付ける



6 給水フィルターのふたを元の位置に取り付け、開閉工具で締め付ける



7 止水栓または元栓を開ける

- ・止水栓と配管接続部から水漏れがないか確認する



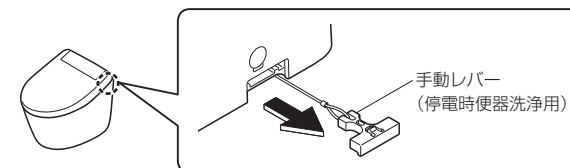
8 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

停電で水が流せないとき（断水していないとき）

■ 手動レバー（停電時便器洗浄用）で便器の水を流すことができます。

1 ウォシュレット本体右側面の手動レバーを取り出す



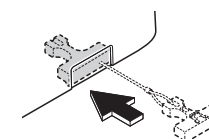
2 手動レバーを下向きに約4秒以上引っ張る

- ・手動レバーを引くと便器内に水が流れます。便器洗浄が終わったら（約4秒後）レバーから手を離してください。

※タンク給水中（最大約60秒）は便器洗浄できません。約60秒たってから便器洗浄してください。



3 手動レバーを元の位置に戻す



お願い

- ・停電が復帰したら、必ず大洗浄してください。（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）

※バケツで便器の水を流すことができます。（P.42）

こんなときは

断水で水が流せないとき

1 バケツで水を流す
(6L~8L程度)

2 流した後、水位が低くなったら
水をつぎ足す
(水位が上がらなくなるまで)
・においを防ぐため

お願い

- 作業前に、「オート便器洗浄」を「切」にしてください。(P.29)
- 断水が復帰したら、使用前に必ずお風呂やキッチンなど(本製品以外)で水を出して、給水管内の空気を抜いてください。
(本製品に空気や異物が入り込むことによる故障の原因)
- その後、必ず大洗浄してください。
(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)



動画を見る

断水時のトイレの使用

<http://su.toto.com/msf0004>

※通信料がかかります。

※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。



リモコンで操作できないとき

■ウォシュレット本体表示部でも、
便器洗浄できます。

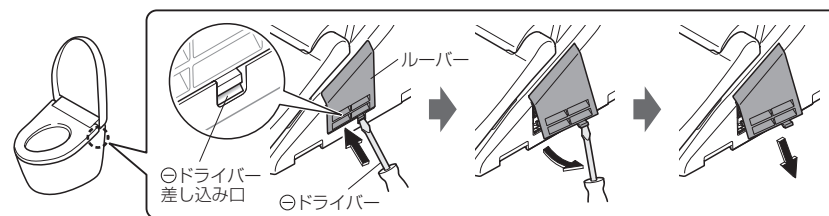


脱臭が弱くなったとき

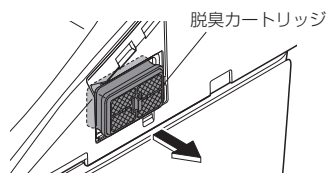
脱臭フィルターを掃除してください。(P.38)
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。(購入は P.57)

1 電源プラグを抜く

2 便ふたを開いて、ウォシュレット本体右側面のルーバーを取りはずす



3 脱臭カートリッジを取りはずす

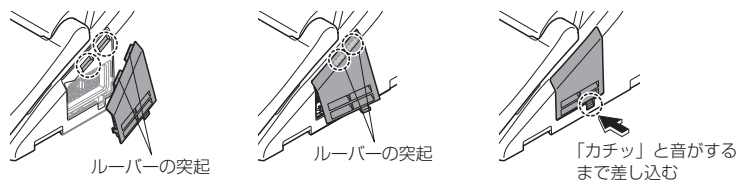


ご注意

・脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。(炎症を起こすおそれ)

4 新しい脱臭カートリッジとルーバーを取り付ける

・確実に奥まで押し込む



5 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

お願い

- ・外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- ・作業前に、「オート便器洗浄」(P.29)を「切」にしてください。

流動方式

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

■設定のしかた (P.33)

- ・リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

凍結防止中は、次のように作動します。

- ・「運転」ランプが点滅する
- ・約5分間隔で便器洗浄する
- ・約50mlの水が5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)



トイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。

(故障やウォシュレット用タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因)

凍結のおそれがある場合

長期間使わないときに凍結が予想されるときは、凍結予防を行ってください。

■凍結予防のしかた (P.44)

凍結のおそれがない場合

1 止水栓または元栓を閉める

- ・給水が止まる

注意

- ⊘ 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターを取りはずさない(水が噴き出す原因)



2 リモコンの「流す大」を押す

(便器洗浄用タンクの水抜き)

3 ノズルを出す (給水管の圧抜き)

1. 止 5回押す

- ・「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入る
- ・<設定モード>中は、約20秒以内に次のボタンを押す

2. ①②③の順に押す



3. 止 押す

- ・ノズルが戻る

4 電源プラグを抜く

5 配管の水を抜く

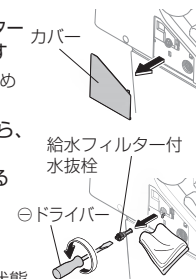
①カバー・給水フィルター付水抜き栓を取りはずす

- ・⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張る

②水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜き栓を取り付ける

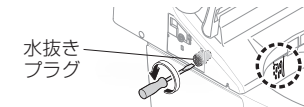
- ・⊖ドライバーで確実に締める

※水を抜いた後、カバーははずした状態にしておいてください。

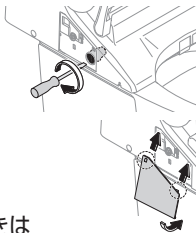


6 水抜きプラグを空回りするまでゆるめる

- ・ノズル付近から水が出る(水がすべて抜けるまで約3分かかります。)
- ※水抜きプラグは取りはずしできません。



7 水抜きプラグをマイナスドライバーで確実に締め、カバーを取り付ける



■凍結のおそれがあるときは

- ・便器のたまり水(封水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

- ・再通水が必要です。(P.46)

こんなときは

再通水のしかた (水抜き後)

- 1 止水栓または元栓を開ける
・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する
- 2 電源プラグを抜いているときは
電源プラグをコンセントに差し込む
・「運転」ランプが点灯する
- 3 ノズルから水を出す
①便座の左側を押したまま、
②リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから約2分間水を出す
(ノズルから水が出るまで約1分かかります。水は紙コップなどで受けてください。)
③リモコンの「止」ボタンを押す

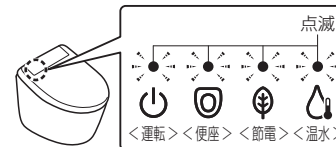


- 残水が凍結して水が出ないとき
・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める

故障かな?と思ったら

まず、P.47～53の処置方法をお試しください。それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

- 「運転」「便座」「節電」「温水」ランプが点滅している



電源プラグを抜き、再度差し込んでください。同じ現象を繰り返すときは、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。

注意

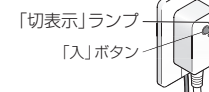
- ! 水漏れが起きたら、止水栓を閉める



まず、ご確認ください

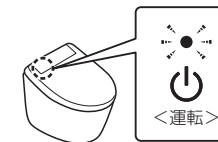
運転ランプが点灯していますか?

- 電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか?
→「入」ボタンを押す(ランプ消灯)



- 「運転」ランプが点滅していませんか?
→「凍結防止」設定が「入」になっています。(P.33、P.44)

- 配電盤のブレーカーが入っていますか?
→停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する




節電ランプが点灯していませんか?

- 点灯中は節電中(P.22、P.23)のため、温水、便座のヒーターが切れていることがあります。

リモコンで動きますか?

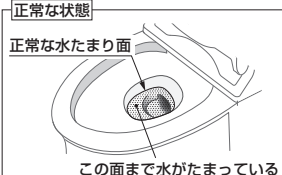

- ウォシュレットやリモコンの近くに金属物を置いていませんか?
→金属物を移動してください。

故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
ノズル(洗浄水)が出ない	●約2時間以上連続して座っていませんか？(安全のため、操作できなくなります) →一度便座を立ち、再度お使いください。	-
	●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	8
	●便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていますか？ →カバーは、はずしてください。 幼児用便座や、やわらか補高便座は、使うたびに はずしてください。	 9
	●「ノズルきれい」ボタンを押していませんか？ ・「ノズルきれい」ボタンを押したときは、ノズル付近からきれい除菌水が出て、ノズルを洗浄します。 →ノズルを出してお手入れしたいときは「ノズルそうじ」をしてください。	38
ノズルは出るが 洗浄水が出ない/ 洗浄水の勢いが 弱い	●断水していませんか？ →「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。	-
	●止水栓が閉まっていませんか？ →止水栓を全開にしてください。	12
	●給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていますか？ →フィルターを掃除してください。	39
	●水勢の設定が弱くなっていませんか？	16
	●水抜きプラグがゆるんでいませんか？ →水抜きプラグを確実に締めてください。	45
洗浄水が冷たい	●温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか？ ●給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水ははじめの温水温度が低いことがあります。 ●節電中になっていませんか？ ・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。 便座に座ると一時的に温水ヒーターが入り、約10分で温かくなります。 →節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	21 - 22,23 24,25
	●おしり・ビデ洗浄は5分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰かける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まる場合があります。	- 8
	●ウォシュレット本体表示部の運転ランプ(緑色)が点滅していませんか？ ・「凍結防止(流動方式)」設定が「入」になっています。 (約5分間隔でノズル付近と便器から水を流します。) ●ノズル付近からときどき水が出てきますが、温水タンク内の水が膨張して出てくるものです。 ●ノズルきれいランプが点滅していませんか？ ・「ノズルきれい」がはたらき、ノズルを洗浄しています。	44 17 14,15

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便器洗浄しない	●止水栓が全開になっていますか？	12
	●停電していませんか？ →手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器洗浄できます。	41
	●断水していませんか？ →バケツで水を流してください。	42
	●ウォシュレット本体表示部の「運転」「便座」「節電」ランプが点滅していませんか？ →電源プラグを抜き、再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。	54
ボタンを押しても 便器洗浄しない	●連続してボタンを押していませんか？ (流すボタンを押した後、約20秒間は操作を受け付けません。) ●ウォシュレット本体表示部のランプが点滅していませんか？ ・タンク給水中です。(最大で約60秒かかります。)	-
	●「オート便器洗浄」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。 ・便器洗浄後の約60秒間→約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間が約6秒未満のとき→リモコンで便器洗浄してください。 ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	29 17 8
自動で便器洗浄 しない/ タイミングが 遅い (オート便器 洗浄)	●「オート便器洗浄」のタイミングは、変更できます。 (約10秒後→約5秒後または約15秒後)	29
	●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？→「切」に変更することもできます。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰かける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり使用中に便器洗浄することがあります。	29 8
勝手に 便器洗浄する	●ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ(緑色)が点滅していませんか？ ・「凍結防止(流動方式)」設定が「入」になっています。(約5分間隔でノズル付近と便器から水を流します。)	33 44
	●24時間以上便器洗浄されなかったときに、配管を保護するため設備保護洗浄がはたらき自動で便器洗浄します。 →「切」に変更することもできます。	33
汚物が きれいに 流れない	●止水栓が全開になっていますか？	12
	●給水フィルターが詰まっていますか？ →フィルターを掃除してください。	40
	●トイレ以外で水を使っていますか？ →他を止めてから、便器洗浄してください。	-
	●大・小のボタンを使いわけることができます。 ・大洗浄：大用時(トイレトペーパーはシングル5mまで)やトイレトペーパー(シングル10mまで)を流すとき ・小洗浄：小用時やトイレトペーパー(シングル3mまで)を流すとき	17
	●汚物の種類(軽い、やわらかい、粘っこい)によっては、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗浄してください。洗浄水で洗い流せないときは、掃除用スポンジ・ブラシなどで掃除してください。	-
	●タンク給水中は汚物がきれいに流れないことがあります。 →ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯し、給水が完了してから便器洗浄してください。	-

故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
汚物がきれいに流れない	<ul style="list-style-type: none"> ●排水管の状況により、汚物が流れにくいことがあります。 →下記手順で洗浄水量を変えると、改善されることがあります。 ※「水たまり面が低下した場合の変更方法」(下記)の設定をしている場合は、解除してから「洗浄水量の切替方法」の設定をしてください。 【洗浄水量の切替方法】 大 4.8L / 小 3.6L → 大 6.5L / 小 5.5L ①リモコンの「止」を5回押す →「ピッ」という電子音が鳴ります。 ・ボタンは「カチッ」と音がするまで押してください。 ②リモコンの「ビデ」「音量-」「水勢-」の順に押す →「ピッ」という電子音が鳴ります。 (②の操作は20秒以内に行ってください。)③リモコンの「止」を押す ※もとに戻すときは同じ操作を行い、手順②で「ピーッ」と鳴れば設定完了 ※変更した場合、便器洗浄してから約1分後に便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。 	-
洗浄水量が変わった	<ul style="list-style-type: none"> ●設置当初は、自動で便器洗浄水量の調整をする場合があります。そのときは、洗浄水量が通常と異なることがあります。調整が完了すると、通常の水量で便器洗浄します。 	-
水たまり付近に汚物が付着する	<ul style="list-style-type: none"> ●排水管の状況により、水たまり面が下がっている可能性があります。 <p><水たまり面の水位></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>正常な状態</p>  <p>正常な水たまり面</p> <p>この面まで水がたまっている</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>水たまり面が低い状態</p>  <p>水たまり面が低い</p> <p>この面まで水がたまっていない</p> </div> </div> <p>→下記手順で洗浄後の水位を正常な状態にすることができます。 ※「洗浄水量の切替方法」(上記)の設定をしている場合は、この設定は不要です。 【水たまり面が低下した場合の変更方法】 大 4.8L、小 3.6L 仕様の洗浄水量は変わりません。 ①リモコンの「止」を5回押す →「ピッ」という電子音が鳴ります。 ・ボタンは「カチッ」と音がするまで押してください。 ②リモコンの「ビデ」「音量-」「ビデ」の順に押す →「ピッ」という電子音が鳴ります。 (②の操作は20秒以内に行ってください。)③リモコンの「止」を押す ※もとに戻すときは同じ操作を行い、手順②で「ピーッ」と鳴れば設定完了 ※変更した場合、便器洗浄してから約1分後に便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。</p>	-
バリウムがきれいに流れない	<ul style="list-style-type: none"> ●バリウムなどの水より比重が大きいものは、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗浄してください。洗浄水で流せないときは、掃除用スポンジ・ブラシなどで掃除してください。 	-
便器ボウル面に洗い残りがある	<ul style="list-style-type: none"> ●便器ボウル面に油などの見えない汚れが付いている可能性があります。 →トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)で掃除してください。 	36
手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器洗浄しない	<ul style="list-style-type: none"> ●手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器洗浄するときは、下向きに4秒以上引っ張ってください。 	41

便器洗浄

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便座・便ふた	●便座の温度設定が「切」、または低くなっていませんか?	20
	●節電中になっていませんか? ・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。 便座に座ると一時的にヒーターが入り、約15分で温かくなります。 →節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	22,23 24,25
	●便座に長時間座っていませんか? ・座ってから約20分以上たつと温度が下がり、約1時間以上たつとヒーターが「切」になります。→一度便座を立ち、再度お使いください。	-
	●便座、便ふたの上にものを置いていますか? →便座、便ふたの上にものを置いている場合は取ってください	-
節電	●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか? →カバーは、はずしてください。	9
	●「暖房便座オフモード」が「入」になっていませんか? ・室温が約26℃以上になると、自動で便座の温度を「切」にしています。	30
	●電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか? ・設定が解除される場合があります。 →もう一度設定してください。	24,25
●トイレの使用有無を記憶するのに7日間かかり、8日目から節電します。 ●電源プラグを抜くなどして電源がおちると、オフタイム節電に記憶されている時間帯が消え、再び電源を入れた時点から記憶をはじめ、8日目から節電します。 ●オフタイム節電がはたらいているとき(便座と温水のヒーターが「切」の時間帯)に便座に座ると、この時間帯のみ約3週間は便座と温水のヒーターが設定温度になります。	22 -	
脱臭	●脱臭が「切」になっていませんか? →「入」にしてください。 ●便座に座っても、作動音が聞こえないとき →便座に深く腰かけてお使いください。 ●便座に座ると、作動音が聞こえるとき → 脱臭フィルターを掃除してください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	31 8 38 43
●市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか? ・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。 →芳香剤や消臭剤を取ってください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	43	
●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか? →「入」にしてください。 ●便座から立ち上がって約10秒後に作動します。	31 -	
きれい	●「ノズルきれいランプ」が点灯しなくなったら「きれい除菌水」を生成する部品の交換時期です。(交換は有料です。)お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。	54

便座・便ふた

節電

脱臭

きれい

必要なとき

故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
配管接続部から水漏れする	● 接続部のナットがゆるんでいたら、モンキーレンチなどできつく締めてください。 →それでも止まらないときは、止水栓を閉め、修理を依頼してください。	54
ウォシュレット本体がガタつく	● 便座クッションと便器の間に着座スイッチを 작동させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。	-
ウォシュレット本体から音がする	便座に座ったとき	
	● 「プレミスト」が「入」のときは、プレミスト準備のための作動音や、便器内にミストをかける音がします。 →「切」に変更することもできます。	30
	使用後、便器から離れたとき	
	● 「オートパワー脱臭」が「入」のときは、便座から立ち上がって約60秒間、においを吸い込む力をアップするための音がします。 →「切」に変更することもできます。 ● 「ノズルきれい」が「入」のときは、洗浄機能（おしり・ビデ）を使用した場合に、ノズルを出してきれい除菌水で洗浄する音がします。 →「切」に変更することもできます。	31 30
使用していないとき（夜間など）		
● 「ノズルきれい」が「入」のときは、約8時間洗浄機能（おしり・ビデなど）を使用しない場合に、きれい除菌水でノズルを洗浄し、その後製品内部の残水を抜く音がします。 →「切」に変更することもできます。	30	
使用時に水はね（おつり）がある	● 便器に臭気を遮断するための水たまりがあることが原因です。 →トイレットペーパーを浮かべておくと、多少は予防できます。	-
水を流すと、床下から「ビャビャ」音がする	● 便器洗浄後に便器のたまり水（封水）を確保するための仕組みにより、排水管で音がする場合があります。	-
水を流すと、「ゴボッゴボッ」と音がする	● 水が汚物と一緒に流れるときに、空気も同時に引っ張られるために出る音です。	-
便器まわりに黒いシミができる	● 小便に含まれるアンモニアによって黒いシミが発生する場合があります。 →便器や床に跳ねた小便は、すぐにふき取ってください。	-
便器の内側に黒色やピンク色の汚れが付く	● 空気中に浮遊しているカビの胞子や細菌が便器に付いた汚れを栄養源にして繁殖したものです。 →トイレ用中性洗剤（研磨剤なし）で掃除してください。	-
便器の表面に水滴が付く	● 湿度が高く、水温と室温の差が大きいときに結露が発生します。 →かわいた布でふき取ってください。 （防露便器でも室温と水温の差が15℃以上で室温の湿度が80%に達すると結露することがあります。）	-
便器洗浄してから約1分後に便器内に水が流れる	● 「洗浄水量の切替方法」または「水たまり面が低下した場合の変更方法」の設定をしていませんか？	50
	● 施工時に洗浄水量を変えている可能性があります。	-

その他

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
タンクに水がたまるまでの時間が長い	● 止水栓が全開になっていますか？	12
	● 給水フィルター、給水フィルター付水抜栓が詰まっていますか？ →フィルターを掃除してください。	39,40
便器洗浄後、給水ホースから「ヒュー」と音がする	● 給水圧が高くなっている可能性があります。 →音が鳴らなくなるまで、止水栓を少し右に回してください。	-
便器洗浄後にドンと音がする	● 給水止水時に配管内でウォーターハンマー（水撃作用）が発生しています。 →使用に支障がない程度に止水栓を閉め、水量を絞ってください。	-
便座に座ると便器内に風を感じる	● 便器に汚れをつきにくくするため、便座に座ると便器内にプレミストします。ミストが出るときに風を感じる場合があります。 →「切」に変更することもできます。	30

その他

必要なとき

アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな?と思ったら」(P.47～53)をご確認ください。

■保証書 (63 ページに記載してあります。)

- この説明書は保証書付です。必ず「取付店・販売店、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お取付日からウォシュレット部は1年間、便器部は2年間です。

■補修性能部品の最低保有期間

- ウォシュレット一体形便器の補修性能部品(※1)の最低保有期間は、製品の生産終了後15年です。
 - ※1 機能維持に不可欠な部品で使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性が大きいもの
- 補修性能部品の保有期間が経過いたしますと修理できない場合があります。
- 保有期間内においても仕様・形状・材質などが異なる部品での提供となる場合がありますので、ご了承願います。
- また、補修性能部品の価格は予告なく変更する場合があります。

■部品交換について

- 長年ご使用の場合は、安全・安心の観点から、故障部品以外の電子・電気部品についても同時交換(有料)をおすすめいたします。
- 無料修理により取りはずされた部品・製品は TOTO (株) の所有となります。

■保証期間中に修理を依頼される時

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス(株) 修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼される時は必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番(TOF...) → 便ふたの裏をご覧ください。
- お取付日 → 保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくは TOTO ホームページをご覧ください。

TOTO ホームページ
https://jp.toto.com

■保証期間経過後修理を依頼される時

- お求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス(株) 修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。) 機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
- なお、点検は TOTO メンテナンス(株) 修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼の TOTO メンテナンス(株) 修理受付センターへ
ホームページ <https://www.tom-net.jp>
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02
受付：年中無休 受付時間：8:00～18:00
訪問修理：年中無休(一部地域を除く) 営業時間：9:00～17:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTO メンテナンス(株) 修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

重大事故防止のお願い

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

ご自宅の温水洗浄便座、
何年お使いですか?
故障していませんか?

長年のご使用や故障したままのご使用は、
電子・電気部品が劣化して発煙・発火などの恐れがあります。



温水洗浄便座を安全に使う3つのポイント

1

定期的な点検を
おすすめします。
まずは自分で
安全チェックを。

安心してご使用いただくため、定期的な点検(有料)をおすすめします。

2

リコール製品や
故障した製品は
使わない
でください。

発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止してください。

3

長期間お使いの
製品は点検と
買い替えを
ご検討ください。

長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

- トイレが焦げ臭いなどいつもと違うにおいがする。
- 便座にひびや割れがある。
- 便座がとどきどき冷たい(節電中は除く)。
- 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている。
- 便座が異常に熱いときがある。
- 電源プラグやコードの発熱や焦げ、変色がある。
- お湯や温風が異常に熱い、または冷たいときがある。
- 製品や便器を伝って水漏れしている。
- 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある。
- 使うときだけ少量の水がたれて水漏れしている。
- 便座コードの発熱やねじれ、キズ、挟み込みがある。

上記症状は、発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

一般社団法人
発行元: **日本レストルーム工業会**

<https://www.sanitary-net.com/>

トイレナビ 検索



詳細はこちらをご覧ください



一般社団法人
リビングアメニティ協会

仕様

項目		CES(TCF)9251 型		
定格電源		交流 100V 50 / 60Hz		
定格消費電力		313W		
区分 *1		貯湯式		
年間消費電力量 *2		169kWh / 年 (233kWh / 年)		
電源コード長さ		約 1.0m (漏電保護プラグ付)		
便器機能	便器洗浄水量	大 4.8L、小 3.6L		
	給水方式	内蔵タンク貯水式		
	洗浄方式	トルネード洗浄		
	サイズ	エロンゲート		
	タンク構造	防露層付		
	凍結予防	流動方式	流動水量	45L / h *3
ウォシュレット機能	洗浄装置	吐水量	おしり洗浄 約 0.27 ~ 0.43L / min (水圧 0.2MPa のとき)	
			ビデ洗浄 約 0.29 ~ 0.43L / min (水圧 0.2MPa のとき)	
		吐水温度	温度調節範囲: 切、約 35 ~ 40℃	
		タンク容量	約 0.49L	
		ヒーター容量	250W	
		安全装置	温度ヒューズ、空焚き防止フロートスイッチ	
	暖房便座	逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆止弁	
		表面温度	温度調節範囲: 切、約 28 ~ 36℃	
		ヒーター容量	50W	
	脱臭装置	安全装置	温度ヒューズ	
		方式	O ₂ 脱臭	
	擬音装置	風量	標準モード: 約 0.09m ³ / min、パワーモード: 約 0.16m ³ / min	
消費電力		標準モード: 約 1.7W、パワーモード: 約 5.3W		
給水圧力	最低必要水圧: 0.05MPa (流動時)、最高水圧: 0.75MPa (静止時)			
給水温度	0 ~ 35℃			
周囲使用温度	0 ~ 40℃			
製品寸法 *4	幅 383 × 奥行 713 × 高さ 664mm			
製品質量 *4	約 40.6kg (ウォシュレット部約 8.6kg、便器部約 32.0kg)			

*1 省エネ法 (2012 年度基準) の区分

*2 省エネ法 (2012 年度基準) に基づいた測定値、() 内は節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

*3 水圧により、流動水量は変動します。

*4 床排水、排水心 200mm 便器の場合の寸法および質量です。

●この製品は、日本国内専用製品です。

■抗菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接触れないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これは JIS Z 2801 の抗菌性試験方法による試験を JNLA 認定試験所で実施し、その結果が JIS Z 2801 の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。			
	抗菌加工部位	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。		
抗菌加工部位	抗菌加工		抗菌加工部位	
	便器タイプ	便器部	ウォシュレット部	便器部
セフィオンテクト*	○	○	便器ボウル・上面	暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン (ボタン)

* 陶器表面の凹凸を 100 万分の 1mm のナノレベルでツルツルにし、汚れが付きにくく、落ちやすい TOTO 独自の技術です。

交換部品 / 別売品

●仕様、品番などは、予告なく変更する場合があります。
希望小売価格などの詳細は、TOTO パーツショップをご確認ください。
<https://tom-parts.jp.toto.com>



交換部品

■給水フィルター (P.40)



品番 TH66435R

■給水フィルター付水抜栓 (P.39)



品番 TCM1790

■便ふたクッション (P.11)



品番 TCM6917

■便座クッション (P.11)



品番 TCM1792R

■脱臭カートリッジ (P.43)



品番 TCM1788

■脱臭フィルター (P.38)



品番 TCM6827

ご購入には、便ふた裏などに記載している色名が必要です。

別売品

■フレグランスセット

心地よい香りでトイレを演出
芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。

ケースを脱臭排気口 (P.11) に取り付けて、フレグランスオイルシート*1 を入れたトレーを差し込みます。



ケース



フレグランス
オイルシート*1 × 8



トレー
(フレグランス
後付けキット用)



トレー
(フレグランス
機能付用)

※1 取り替えるときは、必ず専用のフレグランスセットをお求めください。交換の目安は約 30 日間です。
(一般家庭で標準的な使用条件にて使用の場合)

■トレー (フレグランス後付けキット用)



品番 TCM2085

TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンター (裏表紙参照) でご購入の場合

■お届けについて
ご注文から 2 週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届けが遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大欄に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて
お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。送料につきましては、別途 TOTO パーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後 8 日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。
送料は TOTO パーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後 8 日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

定期的な点検

MEMO

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故（火災、感電、やけど、けが、水漏れなど）を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年1回以上実施いただきますようお願いいたします。

ウォシュレット本体

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 水漏れがありませんか？
- 正常に作動していますか？

便ふた

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 正常に作動していますか？



脱臭排気口
脱臭フィルター (月1回)
• ほこりが付いていませんか？

電源プラグ (目安: 月1回)

- ほこりが付いていませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

止水栓

- 水漏れがありませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか？

電源コード

- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

給水ホース

- 電源プラグに接触していませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか？
- 水漏れがありませんか？

便座

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 正常に作動していますか？
- 便座クッションがはずれていませんか？

便器

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 水漏れがありませんか？

便器と床の間

- 水漏れがありませんか？

点検箇所	実施日 (年・月・日)		
ウォシュレット本体	/ /	/ /	/ /
リモコン	/ /	/ /	/ /
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
電源コード	/ /	/ /	/ /
止水栓	/ /	/ /	/ /
給水ホース	/ /	/ /	/ /

点検箇所	実施日 (年・月・日)		
便ふた	/ /	/ /	/ /
脱臭フィルター	/ /	/ /	/ /
脱臭排気口	/ /	/ /	/ /
便座	/ /	/ /	/ /
便器	/ /	/ /	/ /
便器と床の間	/ /	/ /	/ /

MEMO

MEMO

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理をご依頼ください。

<TOTOメンテナンス(株)修理受付センター>

〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング

TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02

お客様	おなまえ	様	取付店・販売店	TEL	-	-	㊦
	おところ		お取付日	年	月	日	
対象商品	ウォシュレット一体形便器 CES (TCF) 9251型		保証期間	便器部	お取付日から2年間 (防水機能 ^{※1} : お取付日から5年間)		
				ウォシュレット部	お取付日から1年間		

※1 防水機能保証範囲例: 便器陶器部の衝撃以外に自然に発生する割れ・ひびによる水漏れ

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お求めの取付店・販売店、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご購入品などで本書に記入してある取付店・販売店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障および損傷
 - 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合
 - ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障および損傷
 - 製品の凍結による故障および損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
 - 指定以外の水質(水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水)の給水による不具合
 - 車輻、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障および損傷
 - 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
 - コミカみや水あか固着による不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンなどの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、取付店・販売店、扱者印、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5 本書は日本国内においてのみ有効です。

6 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保管してください。

TOTO 株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1

お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010